

## 魚津市章



魚津市の「ウ」を主題とした構想で、「ウ」の三方に突き出すのは市勢の飛躍的發展と、本市が世界に誇る三大奇観の蜃気楼・埋没林・ホタルイカを表わしたものであり、さらに友愛・誠実・健康の三大美点を象徴させています。波頭は、日本海の良港を表わすとともに「津」の感覚を盛り、波型を円に作図して市民の融和・団結を表示したものです。

(昭和32年制定)



魚津市の花  
かのかゆり

ヨーロッパ諸国で“東洋の幻想”と呼ばれ人気の高いかのかゆり。市内長引野地区で栽培されています。



魚津市の花木  
つつじ

つつじは市内に広く分布し、春から初夏にかけて、市全域にみられる花木で市民に親しまれています。



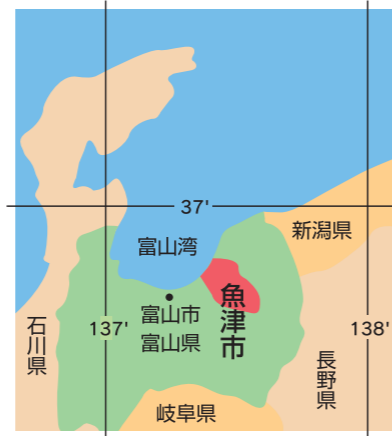
魚津市の木  
まつ

1年を通して美しい緑を見せるまつは、古来よりめでたい樹として親しまれており、市内の各地に自生して魚津市の発展を象徴しています。

## 魚津市の位置

魚津市は、富山県の東部に位置し、富山市から東へ25キロメートルの距離にあり、総面積は200.63平方キロメートルです。北東は布施川を境に黒部市と、南西は早月川を隔てて滑川市・上市町と接しています。北西には富山湾が広がり、「蜃気楼・埋没林・ホタルイカ」が本市の三大奇観としてよく知られています。

南東部は、最大標高2,415メートル(釜谷山:毛勝三山のひとつ)に達する山岳地帯で、北アルプスに連なっています。これらの山々を源として、片貝川、布施川、早月川や角川などの河川が、市内を潤しながら富山湾に注いでいます。市域の約70%が標高200メートル以上の急勾配な山地で占められ、台地から平坦地、海岸へとおだやかな斜面を形成しています。海岸線は比較的平坦で、その延長は約8キロメートルですが、海中では、海底が急傾斜となり深層まで落ち込んでいます。そのため、魚津の港は昔から良港として船の出入りが多く、海底の湧水に育まれ魚の種類も量も豊富で魚津の名のごとく県下屈指の漁場として広く知られています。



## 魚津市総合計画

### 総合計画の概要

魚津市の“まちづくり”の方針となるのが「第4次魚津市総合計画」です。

近年、低迷する景気や、それに伴う雇用不安など厳しい経済状況、人口減少、少子・高齢化の進展による税収の落ち込みにより、厳しい財政状況が続いています。

また、災害に対する市民の安全・安心への意識が向上しているものの、価値観の多様化やライフスタイルの変化により、人と人の結びつきが希薄になり、地域コミュニティの存続が危ぶまれています。

このような中、魚津市が活性化していくためには、市民協働の理念のもと、市と市民がしっかりと手を携え、意欲をもってまちづくりに取り組むことが不可欠です。

計画の策定にあたっては、市民ワークショップを開催し、市民の手で、各地区のまちづくりの方向性をまとめました。また、施策ごとに市民が実行することを明記し、“まちづくり”を身近に感じていただいています。

市では、市民とともに進めるまちづくりの基本理念を

「**ふるさとを活かし、誰もが主役のまちづくり**」とし、

将来都市像を

「**心躍る うるおいの舞台 魚津 笑顔で絆つなぐまち**」としています。

この将来都市像には、「自然豊かでうるおいあふれるこの魚津市を舞台に、市民がお互いに笑顔で協力しあい、多種多様な地域資源を活かしながら、活気と感動を創出し、更に連携を深めて、伝統や歴史を過去から未来へと伝承していく縦のつながりも加えた“絆”を構築する」という強い思いが込められています。

この実現を目指し、市民と協働しながら、施策・事業などを強く推し進めていきます。



# 施策体系図

## 基本理念

ふるさとを活かし、誰もが主役のまちづくり

## 将来都市像

心躍るうるおいの舞台 魚津 笑顔で絆つなぐまち

### 共通目標

- 誰もが主役のまちづくり
- 自立する自治体経営

### 基本目標

- にぎわい、活力あるまち
- 安全で快適な暮らしやすいまち
- 健やかで笑顔あふれるまち
- 人と文化を育むまち
- 豊かな自然と共生したまち



### 政策

- 市民自治の確立
- 戦略的行政経営システムの確立
- 地域の特性を活かした農林水産業の振興
- まちの活力を育む工業・商業の推進
- 交流と連携によるにぎわい創出
- 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保
- 魅力ある都市基盤の充実
- 総合的な子育て支援対策の推進
- 健康で安心して暮らせる社会の構築
- 明日を担う人づくり
- 豊かな心を育む文化とスポーツの振興
- 自然環境の保全・継承
- 脱温暖化・循環型社会の構築

### 施策

- 市民参画・協働の推進
- 市政に関する情報の共有
- 計画的で効率的な行財政経営の推進
- 農業の振興
- 林業の振興
- 水産業の振興
- 工業・商業の振興
- 雇用・労働環境の充実
- 観光の振興
- 多様な交流の推進
- 災害に強いまちの形成
- 防災体制の整備
- 消防・救助・救急体制の整備
- 日常生活の安全確保
- 良好な都市の形成
- 快適な道路機能の強化
- 住宅対策の推進
- 水道水の安定供給
- 下水道の整備
- 総合交通体系の整備
- 子どもたちの健やかな成長支援
- 子育て家庭への応援体制の充実
- 子育て環境づくりの推進
- 地域医療体制の充実
- 健康づくりの推進
- 豊かな長寿社会の実現
- 障がい者の社会参加と自立の促進
- 社会保障制度の適切な運営
- 地域で支えあう福祉社会の推進
- 学校教育の充実
- 生涯学習の推進
- 人権が尊重される社会の推進
- 文化の振興
- 生涯スポーツ・レクリエーションの振興
- 水と緑の保全と活用
- 生活環境の保全と向上
- 地球温暖化防止対策の推進
- 廃棄物の抑制とリサイクルの推進

# 市制60周年の歩み

昭和27	4月 1町11か村が合併し、魚津市が誕生 5月 市議会議員及び市長選挙執行、初代市長に金光邦三氏当選 初代議長に関口弥一氏選出 7月 豪雨による大水害が発生し、田畑等の被害額は12億9,600万円に及ぶ 9月 上水道工事に着工 10月 教育委員会委員選挙が行われ、教育委員会が発足 12月 青島市内に市営住宅10戸完成 魚津～富山間に電話ケーブル線が完成
昭和28	3月 鉢、虎谷、大熊、東加積村、襄輪を通学区域とした白倉小学校組合設置 9月 水害が発生し、被害額3億円に及ぶ 11月 片貝、天神地区に有線放送施設完成 12月 上水道が完成し、200戸に給水開始
昭和29	1月 八幡橋完成 4月 水族館・埋没林館が完成し、富山産業博覧会魚津会場が開幕 国鉄（現 JR）魚津駅完成 10月 白倉隧道開通
昭和30	4月 黒谷橋完成 9月 本江小学校開校
昭和31	4月 市議会議員及び市長選挙執行、市長に寺田太吉氏当選 9月 魚津大火により1,392戸を焼失、死者5人、重軽傷者170人、被害総額は75億8,000万円となる
昭和32	3月 火災復興土地区画整理事業に着手、並行して下水道事業を実施 4月 市章が決定 8月 三笠宮妃殿下、三若宮と共に火災地域視察、魚津水族館へもご来館
昭和33	5月 富山労災病院完成、診療開始 村木小学校校舎完成 6月 落合橋完成 8月 第40回全国高校野球大会において、魚津高校が大活躍「しんきろう旋風」を巻き起こす 10月 富山国体開催、魚津会場ではバレーボールとラグビーが行われた 昭和天皇・皇后両陛下が村木小学校屋上で火災復興状況をご視察
昭和34	4月 市が財政再建団体の指定をうける
昭和35	1月 宮津霊園小公園完成 4月 市議会議員及び市長選挙執行、市長に寺田太吉氏再選 7月 国民健康保険事業全市に実施
昭和36	5月 村木・末広町など15か所に下水道完成 10月 皇太子ご夫妻、魚津水族館と埋没林館をご視察 市立図書館（多東記念館）完成
昭和37	3月 火災復興土地区画整理事業関係工事完成 4月 国道8号 富山～黒部間開通 魚津工業高校創立 5月 消防署庁舎完成 6月 産業文化会館完成（旧市民会館） 市制10周年及び火災復興事業完成記念祝賀式典挙行 12月 本江小学校に市内初の学校プール完成
昭和38	1月 天神橋完成 4月 経田小学校内に経田幼稚園開園 7月 魚津～宇奈月大規模林道別又僧ヶ岳線着工 10月 市町村建設計画による大谷～坪野～北山循環道路完成
昭和39	3月 県農業試験場魚津果樹分場が六郎丸に、警察署庁舎が本江地内に完成 財政再建団体の適用解除 4月 市議会議員及び市長選挙執行、市長に高野宗雄氏当選 9月 市営吉田グラウンド完成
昭和40	4月 市内9農協が合併し、魚津市農業協同組合発足

昭和41	5月 北陸本線複線電化に伴う高架橋工事の着工 3月 魚津公共職業安定所庁舎完成 西部中学校校舎増改築工事完成 12月 魚津税務署庁舎完成
昭和42	1月 漁民住宅が現在の諏訪町地内に完成 3月 富山地方裁判所魚津支部庁舎完成 魚津市農協会館完成 4月 第1次住居表示実施（経田地区） 新川女子高校創立 6月 西部中学校にプラネタリウム完成 9月 地鉄高架橋が開通、電鉄魚津駅ビル完成 10月 市役所新庁舎が釈迦堂地内に完成 12月 漁民住宅が住吉地内に完成
昭和43	3月 魚津労働基準監督署庁舎が釈迦堂地内に完成 4月 大町幼稚園開園 市議会議員及び市長選挙執行、市長に高野宗雄氏再選 6月 東山橋完成 9月 北陸本線複線電化に伴う高架橋工事の完成 セーナ機墜落事故 10月 早月川上流濁谷治山事業着工 12月 片貝小学校校舎新築完成、山女分校が本校と統合
昭和44	4月 勤労青少年ホーム完成 5月 第2次住居表示実施（火災復興区域） 昭和天皇・皇后両陛下が全国植樹祭に来県され、埋没林館をご視察 8月 集中豪雨による大水害発生、被害総額14億7,000万円に及ぶ 10月 北陸本線複線電化完成 12月 上野方小学校改築
昭和45	4月 加積・天神両小学校が統合し吉島小学校となる 8月 富山県魚津総合庁舎完成 東城橋完成 第1回魚津観光まつり 3月 魚津郵便局舎が本江地内に完成
昭和46	4月 富山地方検察庁魚津支部庁舎完成 新川育成牧場開牧 新川広城園事務組合設立 5月 富山県植樹祭が小菅沼地内で挙行 6月 西部中学校体育館の夜間開放開始 10月 75歳以上の老人医療費助成開始 3月 商工会議所会館完成 4月 市議会議員及び市長選挙執行、市長に清河七良氏当選 市制20周年記念式典挙行 7月 上水道第2次拡張事業開始 8月 第3次住居表示実施（火災復興地域外旧魚津町地区） 道下小学校全焼 11月 古鹿熊地区の12世帯が弥源寺地区に移住 松倉小学校古鹿熊分校開校となる
昭和47	12月 松倉生活改善センター完成 3月 西部じんかい焼却場が下椿に完成 4月 経田漁港拡張工事着工 高岡日大高校魚津分校（現在の荒井学園新川高校）が旧加積小学校跡に開校 魚津勤労者会館完成 8月 市の行政機構に部を設ける 10月 歴史民俗資料館開館
昭和48	1月 道下小学校校舎完成 石油ショックにより物価対策委員会設置 3月 福祉センター百楽荘が上村木地内に完成 4月 知的障害児通園施設「つくし学園」が開園

	市交通センター発足 8月 魚津市学校給食センター完成 11月 新しい黒谷橋完成 6月 第4次住居表示実施（魚津駅前地区） 7月 魚津市総合体育館完成 魚津市営野球場が天神山に完成 8月 上水道横枕管理施設完成 10月 市の花「かのこゆり」、市の花木「つつじ」、市の木「まつ」を指定 3月 特別養護老人ホーム新川ヴィーラ完成 4月 市議会議員及び市長選挙執行、市長に清河七良氏再選 8月 豪雨による水害発生 11月 経田小学校校舎完成
昭和50	2月 豪雪災害発生 第5次住居表示実施（経田地区） 4月 松倉小学校坪野分校、独立校となる（54年9月完成） 老人のための明るいまち推進事業実施 9月 魚津駅前駐車場に電動パークロック設置
昭和51	3月 経田福祉センター完成 法務局魚津支局庁舎及び保健所庁舎完成 4月 富山職業訓練短期大学校開校 印田配水池完成 9月 盲人用信号機を中央通り交差点に設置 10月 角川ダム完成
昭和52	3月 魚津駅前・加積地区土地区画整理事業完成 4月 社会保険事務所庁舎完成 5月 総合体育館に室内温水プール完成 11月 林道坪野～古鹿熊線開通
昭和53	4月 市議会議員及び市長選挙執行執行、市長に清河七良氏三選 洗足学園魚津短期大学開学 魚津駅西地区土地区画整理事業開始 5月 デイ・サービスセンターオープン 9月 住民登録人口5万人突破
昭和54	11月 出橋完成 1月 豪雪災害発生 3月 第6次住居表示実施（吉島・上村木地内） 4月 新しい水族館が三ヶ地内に完成 第1回しんきろうロードレース大会開催
昭和55	11月 宮津橋完成 12月 大町公民館完成 1月 財団法人魚津市施設管理公社設立 3月 魚津市史資料編完成（全巻完成） 4月 ミラージュランド完成 6月 吉田久松、吉田忠雄両氏を名誉市民に推挙 8月 市制30周年記念式典挙行 岡山県井原市と友好親善都市盟約調印
昭和56	2月 魚津駅前に「うまい水」飲場完成 7月 豪雨災害発生 8月 ミラージュランド内に流水プール（海水）完成 勤労者野外活動施設（三ヶ地内テニスコート等）完成
昭和57	10月 魚津地域職業訓練センター完成 12月 北陸自動車道魚津インターチェンジ開通 住栄作氏 法務大臣に就任（第2次中曽根内閣）
昭和58	4月 市議会議員及び市長選挙執行、市長に清河七良氏四選 新川広城園西部畜場完成 8月 合併により新川森林組合発足（魚津・滑川・黒部・宇奈月・舟見・朝日） 11月 落合橋完成
昭和59	2月 松下電子工業㈱魚津工場操業 9月 都市計画街路魚津中央線完成（駅西地区）
昭和60	

昭和61	11月 林道別又僧ヶ岳線開通 3月 富山労災病院改修工事完成 4月 健康センターが吉島地内に完成 市役所に電子計算室新設（住民オンラインシステム開始）
昭和62	3月 上中島小学校改築 新川林業センターが東尾崎地内に完成 8月 第1回全国大学女子軟式野球大会開催 第1回ミス魚津クィーンコンテスト開催 9月 第1回魚津商工フェア開催 10月 吉田記念郷土館完成 桃山野球場完成（記念試合イースタン 西武対ヤクルト戦）
昭和63	3月 非核平和都市宣言 4月 市議会議員及び市長選挙執行、市長に清河七良氏五選 7月 社団法人魚津市シルバー人材センター設立 10月 川の瀬浄化センター完成 11月 村木小学校新校舎完成 新しい魚津警察署庁舎完成
平成元	12月 国道8号バイパス開通（本江～相木間） 1月 魚津北雇用促進住宅完成（川の瀬団地内） 3月 雷鳥16号魚津駅始発 川の瀬市営住宅1号棟完成 8月 タイ王国チェンマイ市と友好親善都市盟約調印 11月 第1回チェンマイ魚津友好親善の翼実施
平成2	1月 川原田政太郎氏をモデルとして、NHK 連続テレビ小説「凜凛と」が4月から9月まで全国に放送されることが決定 魚津ロケが開始 3月 天神山野球場にナイター照明施設完成 西部企業団地造成 8月 県道富山～魚津線バイパス開通（住吉・三ヶ地内） 市道東尾崎～片貝大橋線開通（片貝川右岸沿い）
平成3	3月 東部中学校体育館の改築が終了 4月 ミラージュランドに日本海側最大の大観覧車登場（66m） ケアハウス「魚津ハウス」完成 7月 県道春掛魚津線の片貝橋架け替え工事完成 9月 台風19号により県内各地で農作物を中心に被害。加積リンゴ3億4,200万円の被害（27日～28日） 10月 印鑑登録オンラインシステム移動（カード式） 魚津市公共下水道事業、浄化センターが完成し10月1日から一部区域で供用開始 桃山陸上競技場完成、市民オリンピックフェスティバル開催
平成4	11月 新川広域農道（スーパー農道）室田～湯上間完成により6.6km開通 12月 JR 魚津駅前カラー舗装完成 JR 魚津駅前通りにイルミネージュ UOZU 点灯 3月 金光邦三、森本芳夫両氏を名誉市民に推挙 4月 市制40周年記念式典挙行 市議会議員及び市長選挙執行、市長に石川精二氏当選 新しい埋没林博物館完成
平成5	5月 第1回戦国のろし祭り 7月 秋篠宮ご夫妻、埋没林博物館、水族館へご来館 9月 市の機関が完全週休2日制になる
平成6	5月 前東城簡易水道が完成 6月 魚津都市計画道路北鬼江吉島線立体交差竣工 12月 桃山運動公園芝生運動広場完成 8月 皇太子ご夫妻、埋没林博物館へご来館 記録的な猛暑が続き渇水対策本部を設置 全国高校総合体育大会、男子バレーボール競技開催 10月 国道8号魚津バイパス（江口～住吉4.1km）が開通 11月 新川文化ホールオープン 魚津市農村環境改善センター完成

平成7	1月 消防合同庁舎完成 魚津駅地下道線が開通 3月 地方拠点都市地域に指定される 5月 松倉城跡入城の門広場完成 9月 魚津の朝市開始（毎月第2日曜日） 10月 市役所前公園にチェンマイからの「あづまや」完成 11月 市内3漁協合併 県道阿弥陀堂魚津停車場線天神山トンネル開通 駅西地区土地区画整理事業完成
平成8	3月 経田漁港ポートヤード竣工 第7次住居表示実施（魚津駅西地区） 4月 市議会議員及び市長選挙執行、市長に石川精二氏再選 8月 とみ里団地竣工 救助艇「雄山丸」就航 9月～国民文化祭とやま'96 富山国際演劇祭、10月 国際こども演劇祭開催 皇太子ご夫妻、新川文化ホールへご来館
平成9	3月 健康センター機能訓練室竣工 4月 桃山運動公園テニスコートオープン 8月 全国リンゴ研究大会開催 9月 坂本弁護士一家メモリアル除幕式 11月 桃山運動公園「アウトサイドライン」完成 12月 公共下水道北鬼江中継ポンプ場・沈殿池棟通水 たてもん、国の重要無形民俗文化財に指定
平成10	2月 東部中学校武道場竣工 3月 埋没林博物館ハイビジョンホール竣工 谷正雄、清河七良両氏を名誉市民に推挙 4月 東部デイサービスセンター竣工 7月 ありそドーム竣工 県東部豪雨で被害発生
平成11	10月 第1回魚津うまいもん祭り開催 11月 1998 バレーボール世界選手権男子魚津大会開催 12月 魚津駅前アーケード完成 3月 魚津市地域振興券交付開始 4月 魚津市農協と道下信用農協が合併 9月 魚津合同庁舎完成 11月 ケーブルテレビ局「NICE TV」開局 12月 新月形橋完成
平成12	1月 西部中学校武道場竣工 4月 市議会議員及び市長選挙執行、市長に石川精二氏三選 10月 2000年とやま国体開催、バレーボール少年・ラグビーフットボール成年・高校野球（軟式） 天皇陛下、清子内親王国体激励のため魚津市を訪問
平成13	1月 魚津市が集中的に大雪に見舞われる 生涯学習校として新川みどり野高校設立 3月 たてもん、ハワイオアフ島でのホノルルフェスティバルに参加 12月 金山谷バイパス開通
平成14	3月 洗足学園魚津短大開校 4月 市制50周年記念式典挙行 6月 新川学びの森天神山交流館開館 「森のゆめ市民大学」開講 7月 世界マーチングフェスティバル開催 8月 魚津総合公園にパークゴルフ場完成
平成15	10月 女子軟式野球ジャパンカップ初の地方開催、桃山運動公園野球場で試合 3月 富山県立新川女子高等学校開校 11月 第1回魚津カップジュニア駅伝開催 障害者交流センターが大光寺地内に開所
平成16	1月 松下電子工業㈱半導体社が魚津工場を拡張 魚津漁協水産物荷捌き施設が完成 3月 国道8号魚津滑川バイパス全線開通 4月 市議会議員及び市長選挙執行、市長に澤崎義敬氏当選 7月 第4回女子野球世界大会、桃山運動公園

平成17	野球場において開催 海の駅 屋気楼 オープン 9月 台風18号直撃で農作物に甚大な被害 2月 魚津市が集中的に大雪に見舞われる 3月 魚津看護学院開校 新しい市立図書館竣工 4月 白倉小学校廃校 子育て支援センター開所
平成18	5月 しんきろうドリームカップ in 魚津開催、欽ちゃん球団来市、過去最高の7,313人が来場 8月 落雷により市内1,900戸で断水 10月 第1回魚津産業フェア「○○魚津」開催 松下電子工業㈱半導体社の新工場が生産開始 12月 魚津市が集中的に大雪に見舞われる
平成19	4月 地域包括支援センター開設 6月 中尾哲雄氏を名誉市民に推挙 富山労災病院の核医学PET診断センター開所 長勢基遠氏 法務大臣に就任（安倍内閣） 9月 魚津大火復興50周年記念式典挙行 10月 魚津大火復興50周年記念・大相撲魚津場所開催
平成20	5月 魚津港北地区が国土交通省の「みなとオアシス」に認定 10月 県中学駅伝競走大会で西部中学校女子が初優勝 4月 魚津もくもくホール竣工 市議会議員及び市長選挙執行、魚津市長に澤崎義敬氏が再選
平成21	5月 道下小学校校舎の改築が終了 8月 しんきろう旋風50周年記念事業実施 11月 魚津駅開業100周年 12月 ウマツラハギを「魚津寒ハギ」としてブランド化推進
平成22	3月 埋没林博物館、入館者数150万人達成 海の駅 屋気楼にモニュメント「風の地平線―屋気楼」を設置 4月～「魚津城の戦い」がNHK大河ドラマ「天地5月人」で放送され、一躍脚光を浴びる 7月 北陸自動車道有磯海SA（下り線）が「恋人の聖地」に認定 10月 魚津市女性消防団が全国大会出場 片貝山ノサキャンプ場オープン
平成23	3月 旧十二銀行米倉の修繕工事が終了 平沢橋完成 4月 新しい魚津商工会議所ビル竣工 ナチュラルミネラルウォーター「魚津のうまい水」販売開始 魚津しんきろうマラソンが開催30回を迎え、スタート地点がありそドームに変更 富山労災病院が放射線治療装置（リニアック）を導入 魚津水族館、入館者数600万人達成
平成24	7月 レンタサイクル「みらくる」開始 10月 市内でクマの出没相次ぐ、22日には「クマ出沒非常事態警報」が発令 12月 高速バス「魚津」停留所が完成
平成25	3月 新しい魚津駅前交番が竣工 4月 第4次魚津市総合計画スタート 桃山運動公園野球場が改修されスコアボードが新しくなる 魚津駅前観光案内所がオープン
平成26	5月 西部中学校校舎の改築が終了 4月 松倉小学校と坪野小学校が統合 市制60周年記念式典挙行

## 名誉市民

かわらだ まさたろう  
川原田 政太郎



M23.8.7～S58.9.6  
旧下野方村本江生れ  
S 45.1.16 贈呈

### ■ 功 績

テレビ発明の先覚者であり、電気工学の開発発展と社会文化の興隆に大きく貢献された。電気振動装置、磁歪電気時計を発明するなど、わが国電気工業界の先駆的開拓者の一人である。

よした ただお  
吉田 忠雄



M41.9.19～H5.7.3  
旧下中島村住吉生れ  
S57.8.6 贈呈  
(市制30周年記念式典)

### ■ 功 績

YKKグループ創業者として、わが国産業界の発展育成に大いに尽力されるとともに、広く経済、教育文化及び地域社会の進展に寄与され、公共の福祉に多大な貢献をされた。

よした きゅうまつ  
吉田 久松



M38.5.1～H6.6.9  
旧下中島村住吉生れ  
S57.8.6 贈呈  
(市制30周年記念式典)

### ■ 功 績

吉田工業(株)取締役会長並びに魚津商工会議所会頭として、広く産業経済、教育文化及び地域社会の進展に寄与され、公共の福祉に多大な貢献をされた。

かねみつ くにとろう  
金光 邦三



M30.2.4～H13.11.9  
旧魚津町大字田方町生れ  
H4.4.4 贈呈  
(市制40周年記念式典)

### ■ 功 績

弁護士を務める傍ら、衆議院議員及び兵庫県議会議長として国政等に尽力された。昭和21年魚津町長に就任、昭和27年には1町11か村合併直後の多難な中、初代魚津市長として魚津市制の礎を築かれ、市勢発展に多大な貢献をされた。

もりもと よしお  
森本 芳夫



T4.8.21～  
旧魚津町大字荒町生れ  
H4.4.4 贈呈  
(市制40周年記念式典)

### ■ 功 績

北陸電力(株)会長として、広く産業・経済及び地域社会の進展に大きく寄与され、特に電力を通じ、公共の福祉に多大な貢献をされた。

たに まさお  
谷 正雄



T13.11.16～H11.3.6  
旧道下村仏田生れ  
H10.7.3 贈呈  
(テクノスポーツドーム竣工式)

### ■ 功 績

北陸電力(株)会長として、広く産業・経済及び地域社会の進展に大きく寄与され、特に電力を通じ、公共の福祉に多大な貢献をされた。

きまかわ しちりょう  
清河 七良



T4.2.10～H16.8.26  
旧松倉村北山生れ  
H10.7.3 贈呈  
(テクノスポーツドーム竣工式)

### ■ 功 績

昭和47年5月から平成4年5月まで5期20年にわたり、魚津市長として市の福祉、産業経済、教育、文化の向上に大いに尽力され、市勢発展に多大な貢献をされた。

なかお てつお  
中尾 哲雄



S11.4.2～  
旧西布施村長引野生れ  
H18.9.9 贈呈  
(魚津大火復興50周年記念式典)

### ■ 功 績

(株)インテック代表取締役会長として、広く産業・経済、教育及び地域社会の進展に大きく寄与され、特に情報通信を通じ、公共の福祉に多大な貢献をされた。

## 三大奇観

### しんきろう 蜃気楼



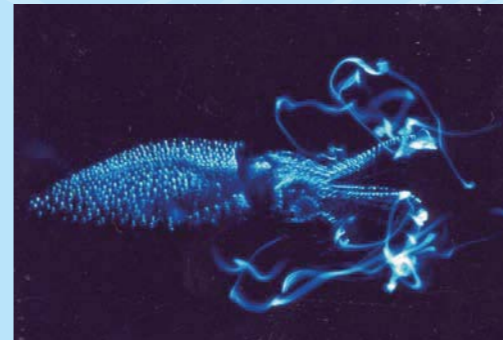
魚津は江戸時代以前から蜃気楼の名所として知られてきました。4～5月を中心に、平年で10～12回程度見られる春の蜃気楼(上位蜃気楼)は変化に富み、多くの見物客が魚津の海岸に集まります。蜃気楼は、温度差のある大気層の境で屈折した光が見せる現象で、10～20km程度離れた風景などが引き伸ばされ、あるいは反転した虚像を伴って見えます。

### まいぼつりん 魚津埋没林



魚津埋没林は、およそ2000年前に河川氾濫と海面上昇が複合して埋没したスギ巨木の原生林跡で、国の特別天然記念物に指定されています。昭和5年の魚津港建設時に多数出土し、現在も周辺一帯に埋蔵されています。幹部分の直径2m、樹齢500年以上と推定される大きなものも含まれ、当時の巨木林の様子を想像させます。

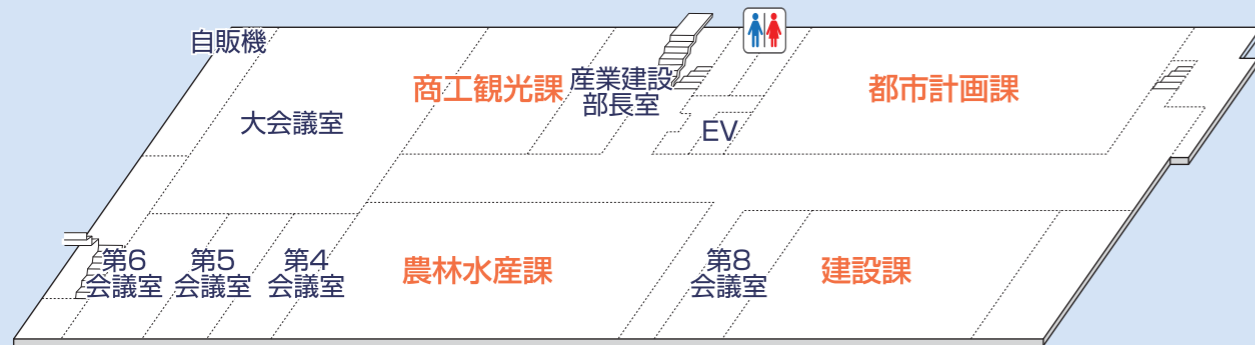
### ほたるいか ホタルイカ



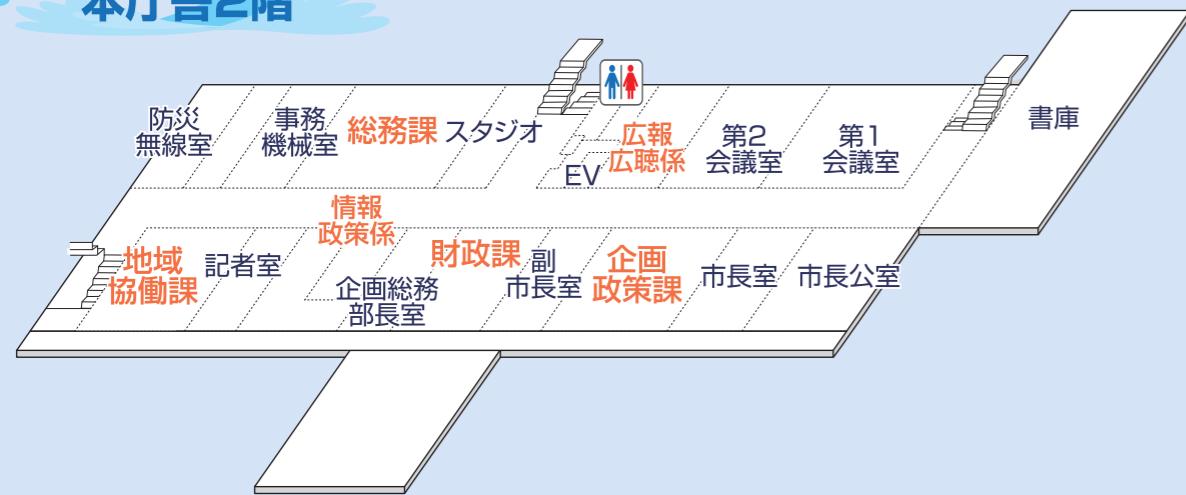
ほたるいか  
蛸烏賊は、名前のとおり発光する小型のイカで、3～5月、産卵のため富山湾に集まってきます。魚津市の沿岸にある定置網でも漁獲され、魚津市内では水揚げされた新鮮なホタルイカを味わうことができます。また、体には3種類もの発光器(腕・眼・皮膚)を持っており、青く輝く発光を魚津水族館で見ることができます。

# 庁舎案内

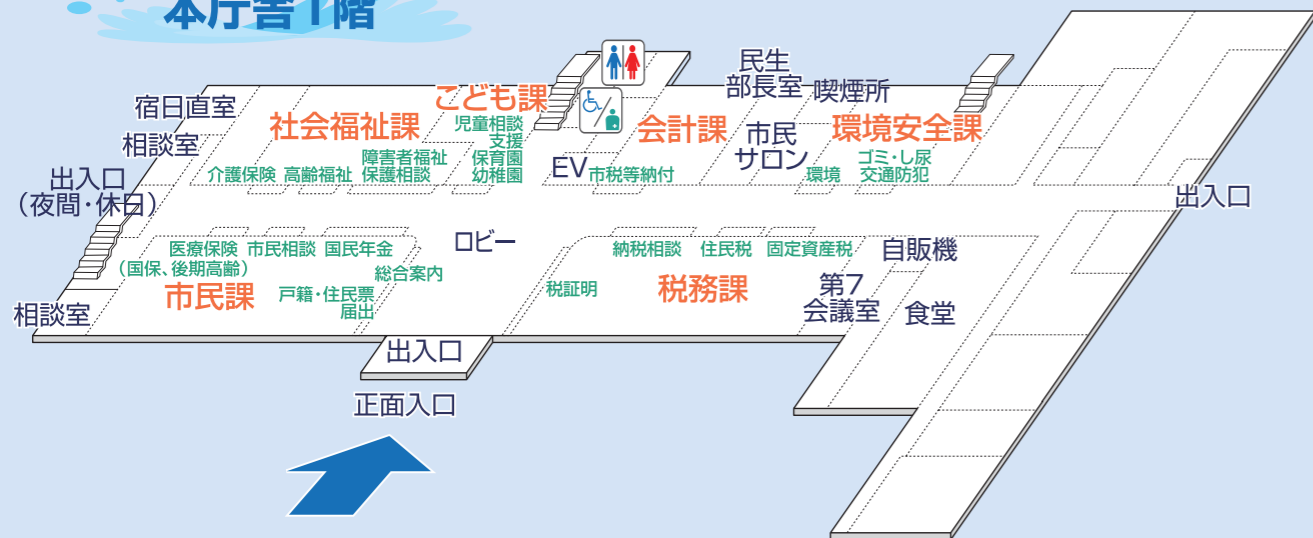
## 本庁舎3階



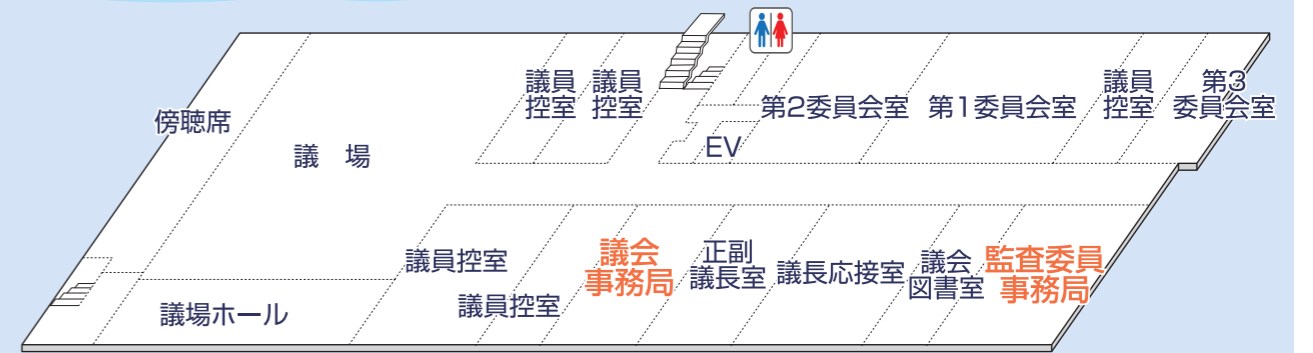
## 本庁舎2階



## 本庁舎1階



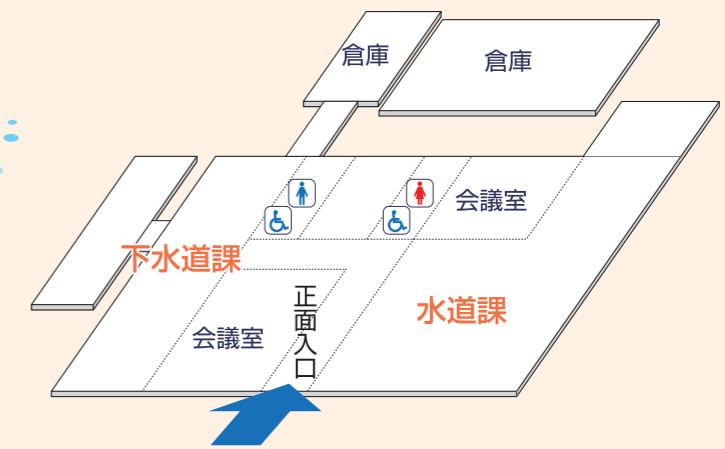
## 本庁舎4階



# 分庁舎案内

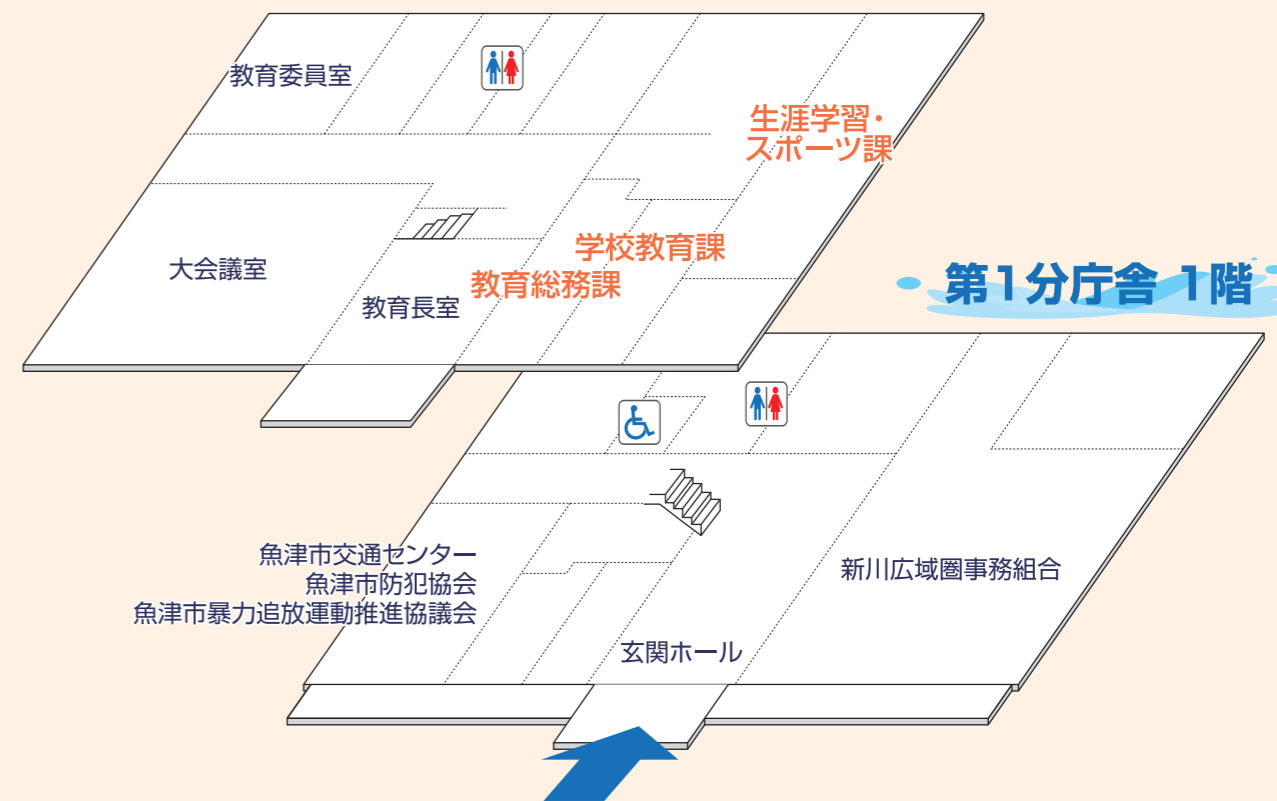
## 第2分庁舎

[魚津市上下水道局]



## 第1分庁舎 2階

[魚津市教育委員会]



## 第1分庁舎 1階



# 市役所の業務

## 企画総務部

企画政策課 FAX 23-1054	23-1016	秘書係	市長・副市長の秘書、市表彰、非核・平和、名誉市民
	23-1067	企画係	総合計画、重要施策の企画調整、広域行政、交流居住の促進
	23-1015	広報広聴係	広報・ホームページ・ケーブルテレビ、要望書などの調整
地域協働課 FAX 23-1051	23-1078	地域振興・防災係	地域振興、防災対策、区長及び地縁団体
	23-1017	協働推進係	市民参画、市民協働、国際交流、男女共同参画、多文化共生
総務課 FAX 23-1051	23-1019	行政行革係	情報公開・個人情報保護、統計、地方分権、行政改革、選挙管理委員会
	23-1020	職員係	人事、職員研修、給与、厚生
	23-1021	情報政策係	情報化推進、情報システム管理、情報ネットワーク管理
財政課 FAX 23-1051	23-1018	財政係	財政計画、予算編成
	23-1088	管財・契約検査係	入札・契約・検査事務、庁舎管理、財産管理、車両管理
税務課 FAX 23-1062	23-1008	納税係窓口	納税証明、軽自動車税、市税の徴収
	23-1086	納税係	滞納整理、納税相談
	23-1009	住民税係	市・県民税、国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の賦課、税の申告
	23-1069	資産税係	固定資産税の課税（土地・家屋・償却資産）

## 民生部

市民課 FAX 23-1059	23-1003	市民係	戸籍・住民登録・印鑑などの届出や証明、住民基本台帳カードの交付及び電子証明、外国人登録、市民相談
	23-1012	//	国民年金
	23-1011	医療保険係	国民健康保険、後期高齢者医療
社会福祉課 FAX 23-1055	23-1005	福祉保護係	身体障害者・知的障害者・精神障害者の福祉、生活保護、民生委員・児童委員関係
	23-1007	高齢福祉係	高齢者福祉、地域包括支援センター
	23-1148	介護保険係	介護認定受付、介護保険事業
こども課 FAX 23-1061	23-1006	子育て支援係	児童・母子福祉、こどもの医療給付、家庭児童相談
	23-1079	保育係	保育所、放課後児童クラブ、児童センター、幼稚園
環境安全課 FAX 23-1092	23-1004	環境政策係	環境計画、地球温暖化対策、自然環境保全、犬の登録
	23-1048	生活安全係	ゴミ・し尿の処理、公害防止対策、市営駐車場、交通安全施設管理、防犯灯の管理、資源リサイクル、狩猟事務及び鳥獣保護・捕獲
健康センター FAX 24-3684	24-3999	健康づくり係	健康づくりに関する教室や相談、各種健康診査等
	24-0415	母子保健係	母子健康手帳の交付、妊産婦・乳幼児健診、予防接種、子育て支援センター

## 消防本部

総務課	TEL 24-0119 FAX 23-9178	予算執行、人事、消防団事務、広報
予防課		消防設備の設置、危険物関係の許可・認可
消防署		火災・救急・救助活動 火災の問合せ、休日の当番医の問い合わせは、22-9999 へおかけください。

## 上下水道局

(第二分庁舎)

下水道課 FAX 23-1050	23-1038	業務係	下水道使用料、受益者負担金・分担金
	23-1039	下水道工務係	公共下水道事業の調査及び計画策定、工事の設計、施工及び監督
	23-1087	維持保全係	合併浄化槽の補助金、下水道施設の維持管理、排水設備工事の指導、水洗便所改造資金の融資あっせん
水道課 FAX 22-1942	23-1013	業務係	水道使用開始・中止の受付、水道料金等の徴収
	23-1014	工務係	水道施設の設置・維持管理

夜間・休日の緊急連絡は横枕浄配水場 24-7102 へおかけください。

## 産業建設部

商工観光課 FAX 23-1060	23-1025	商工労働係	商工業の振興、中小企業融資、雇用安定、労働者福祉、企業誘致関係
	23-1380	観光係	観光宣伝、観光施設整備、観光産業振興
農林水産課 FAX 23-1053	23-1036	業務林政係	農山村振興、中山間地域の振興、林業振興、緑化推進
	23-1037	農林整備係	農林業施設・農地の整備、土地改良、農道・林道の管理、治山
	23-1032	農政振興係	農政企画振興、農業担い手・農業団体育成、農業委員会、農業者年金、農地調整、米穀等の計画的生産、農業技術の普及、そ菜・果樹園芸の振興
	23-1033	水産振興係	漁業・水産加工業振興、漁港港湾の振興・整備、船員事務
	23-1034	家畜診療所	畜産振興、家畜防疫衛生、家畜診療
建設課 FAX 23-1169	23-1028	業務係	道路・河川の占用及び使用許可、除雪計画
	23-1089	用地開発係	事業用地の取得及び補償、地籍調査
	23-1029	維持管理係	道路・河川の整備・維持管理、水防・除雪業務、街路樹の維持管理
都市計画課 FAX 23-1066	23-1029	整備改良係	道路・河川の整備、災害復旧、急傾斜地崩壊対策
	23-1030	計画公園係	都市公園、宮津霊園、都市計画、開発行為許可申請
	23-1026	区画整理係	土地区画整理事業
	23-1031	建築住宅係	建築確認申請、建築相談、屋外広告物、市営住宅

## 教育委員会

(第一分庁舎) FAX 23-1052

教育総務課	23-1043	総務係	教育委員会議、小中学校の施設管理、小中学校の規模の適正化
学校教育課	23-1044	学校教育係	転入学、就学事務、奨学金、小中学校の教育全般
生涯学習・スポーツ課	23-1045	生涯学習係	生涯学習の振興、生涯学習施設の管理運営
	23-1046	文化係	芸術文化の振興、文化財保護、博物館等施設の管理運営
学校給食センター FAX 24-3772	23-1046	スポーツ係	スポーツ振興、体育施設の管理運営
	24-2720	給食係	小・中学校、幼稚園の給食づくりと配食
図書館 FAX 23-9165	22-0462	図書係	図書等の市民利用、相談、読書会等の実施
埋没林博物館 FAX 23-9105	22-1049	管理係	館内利用、維持管理、しんきろう資料の調査、普及、展示
魚津水族博物館 FAX 24-4128	24-4100	管理係	館内利用、維持管理
		飼育研究係	飼育、研究、展示

会計課 FAX 23-1134	23-1002	出納係	出納、決算
議会事務局 FAX 23-1056	23-1041	庶務係	市議会事務
		議事調査係	本会議、委員会
監査委員事務局 FAX 23-1090	23-1022	監査係	定期監査、決算審査等

市役所の電話はすべて直通電話になっています。番号をお確かめのうえ、ご用の課(係)へ直接ダイヤルしてください。

市役所の開庁時間は、月曜日から金曜日(祝日・年末年始を除く)の午前8時30分から午後5時30分です。夜間・休日などの業務時間外は☎23-1010へおかけください。